

1 もっと知りたいわたしたちのまち

高いところに上
がって、東西南北
のとくちょうを調
べましょう。

1 わたしたちのまちはどんなまち

(1) 学校の屋上に上がって

みつぐくんたちは、学校の屋上に上
がって、学校のまわりをながめています。



やすこさん

がけの上にきしょうだい気象台があるわ。

わあ、海が見えるよ！



みつぐくん



ひろみくん

そくりょう
測量山も見えるよ。

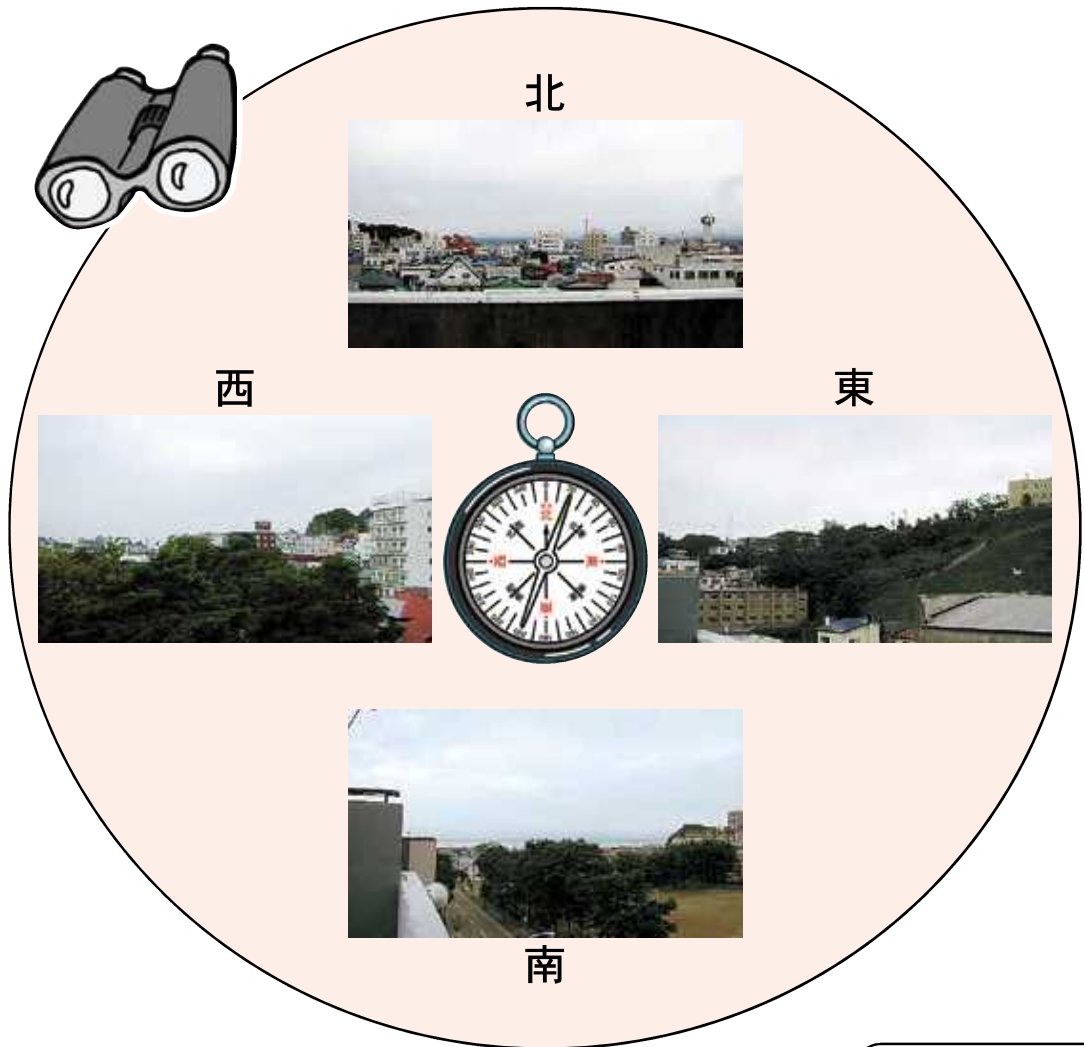
わたしの家も見えるわ。



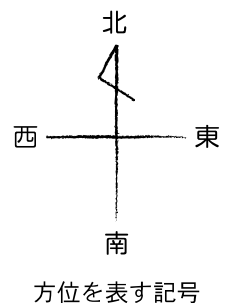
ともこさん

わたしたちはそれぞれの方向で目立つものを見つけました。先生は東西南北の方位ほうほうを使って表す方法を教えてくださいました。

ほうい
方位じしんを使
って、方位を調べ
ましょう。



屋上から見ただけでは、正しい場所などがわかりづらいことに気づきました。そこで、まちのようすをもっとくわしく調べるため、まちたんけんに出かけることにしました。



たんけんコース
や、調べてくるこ
となどの計画を話
し合ってきたまし
ょう。

(2) たんけんのじゅんび

先生が、学校のまわりの白地図とたん
けんカードを配ってくださいました。や
すこさんたちは、それをもとに、たんけ
んする方位ごとにグループになり、計画
を立てました。

大きなもぞう紙の白地図の上で、
まちたんけんの計画を、話し合い
ました。



友だちから、いままで知らな
かった、まちのいろいろなこ
とを教えてもらい、行ってみ
たくなったよ！

たんけんのまえにきめておくこと・やくそく

① たんけんコース

・東コース



・西コース



・南コース



・北コース



② 持ち物

- ・白地図
- ・たんけんカード
- ・ノート
- ・筆記用具ひっきようぐ
- ・ボード
- ・時計
- ・きんきゅう電話用の10円玉や
テレホンカード



③ 調べてくること

- ・めじるしになるもの
- ・大きなたてもの
- ・道やまちの様子ようす
- ・まちの人たちの様子
- ・主な店の場所や様子
- ・気になるもの

④ 主なたてもののマーク



学校



じゅうたく



店



寺



じんじゃ
神社



その他のたて物

⑤ やくそく

- ・交通のきまりを守る。
- ・大声を出さない。
- ・まちの人にめいわくをかけない。
- ・ものをたずねる時のことばづかいに気をつける。

(3) まちたんけんへ レッツゴー！

・東コース



学校の東側には、室蘭市役所分庁舎やくしよ ぶんちやうしゃのたてものがあります。そこから後ろは、がけに向かったのぼり坂になっていて、住宅がたちならんでいます。

がけの上には室蘭地方気象台きしやうのたてものがあり、地球岬ちきゆうみさきに向けて観光道路かんこうどうろがつづいています。



・西コース



学校の西側には、道路をはさんで学校のグラウンドがあります。また、電信浜でんてんに向かってゆるやかなのぼり坂がつづき、たくさんの家がたちならぶ住宅地じゆうたくになっています。

その少し北側には、室蘭市を見下ろすように測量山そくりやうがそびえたち、頂上ちやうじやうにはテレビ電波でんぱの送信用アンテナそうしんが何本もたっています。



さあ、いよいよたんけんに出発です！

・北コース



学校の北側は、室蘭市内でもにぎやかなところの一つです。いろいろな品物を売る店や飲食店いんしょくてんがつづき、商店街や大型店しょうてんがい おお がたてんもあります。

道路は車がひんぱんに行きかい、市役所や青少年科学館しょうせつかん、図書館などの公共施設こうきょうしせつもたくさんあります。



・南コース



学校の南側には、常盤ときわ保育所があります。少し上り坂になった保育所の前の道をしばらく行くと、室蘭を代表する追直漁港おいなおしにでます。ここには倉庫そうこなどもあり、港の防波堤ぼうはていの向こうには、太平洋が広がっています。





(4) たんけんを終えて

私たちは、グループごとに分かれてまちたんけんをした後、それぞれ調べてきたことを持ちよって、みんなで学校のまわりの地図を完成させました。

みんなで力を合わせて完成した地図を見ると、私たちの学校の周りには、住宅や商店、いろいろな公共施設などがたくさんあることがわかりました。



まちたんけん
で、調べたことを
地図に表してみよ
う。

絵地図に使ったマークや色

学校	
ゆうびんきょく	
びょういん	
ぎんこう	
じんじゅ 神社	
ぎょこう	
じゅうたくが集ま っているところ	
お店があつまっ ているところ	
こうえん 公園	

もっとくわしく
調べてみたい場所
や、そこで調べて
くることをもう一
度きめましょう。

0 100m

じっさいのきより
を表すものさし
それぞれの地図に
かけられたものさし
を使って、その地
図上の長さをはか
ると、じっさいの
きよりがわかる。



よく使われている地図記号

学 校		市役所	
郵便局		病 院	
交 番		神 社	
消防署		寺	
		鉄道 (JR)	

みんなの学校の
近所には、どんな
しせつがあるでし
ょうか。

また、そこはど
んなことをすると
ころか調べてみま
しょう。

2 いろいろなしせつ

(1) みんなが利用するしせつ

まちたんけんで見つけたいろいろな公^{こう}
共施設^{きょうしせつ}について、4人は話し合いました。

その中でも、わたしたちがふだんから
よく利用する市立室蘭図書館^{かん}について、
もっとくわしく調べてみることにしまし
た。



文化センターの
大ホールはすごい！



青少年科学館では
いろいろな体験^{たいけん}が
できるわ。



私は、図書館に
行ってみたいわ！



ぼくも、もう一度ゆっくり
と図書館のことを調べてみ
たいな。

(2) 図書館を調べる計画

わたしのお母さんは、市立室蘭図書館で本をかりています。お母さんの話では、日曜日でもひらいており、たくさんの方が利用しているそうです。そこで、わたしたちも話し合って、図書館を調べる計画をたてました。



図書館を調べる
計画をたてましょ
う。



図書館のたんけん計画

1 見学する日

- ・図書館のつごうを聞いてきめる。

2 調べてくること

- ・どのような人たちが利用しているか。
- ・どのような利用のしかたをしているか。
- ・利用するときのきまりがあるか。
- ・どのようなしせつがあるか。
- ・図書館ではたらいている人に感想や意見を聞く。

図書館にはどんなしせつがあるか、調べてみましょう。

(3) 図書館の見学

● いろいろなしせつ

見学の日がきたので、わたしたちは、図書館にでかけました。図書館の中には、いろいろなへやがたくさんあります。2かいのへやでは、おとなの人がしずかに本を読んだり、なにかを調べたりしていました。



じどうよう
児童用図書のコーナー



ここに受付の窓口があります



いどう 図書用書庫

市内をまわってかし出す、いどう文庫（ひまわり号）用の本がしまっている。



いざ、たんけんに出発！



コンピュータが
おいてある
けんさく
検索コーナー



ざっし
雑誌



としょ
一般図書

いっばん
一般の図書室

おとなの人たちが本を
読むへやで、新聞・ざっ
しコーナーもある。



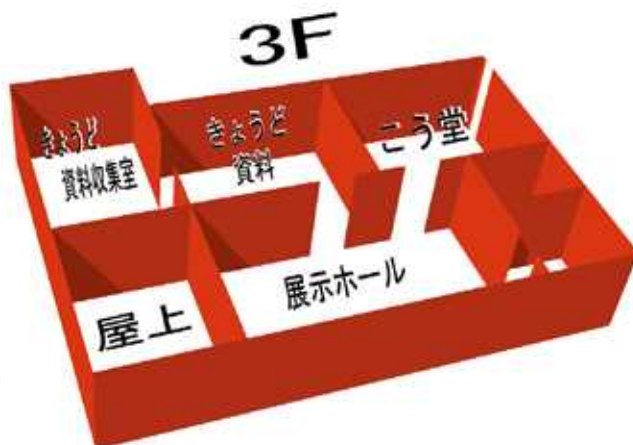
きょうどしりょう しゅうしゅうしつ
郷土資料の収集室



新しく入った本のしょうかい



のにおいてあるラック



きょうど しりょうしつ
郷土資料室

むかしの北海道
や室蘭のことを調
べるのにやくだつ
しりょうがたくさ
んある。



新聞はこのように保管
されています



かい てんじ
3階にある展示ホール



コーナー



かしだし
ひまわり号と貸出のようす



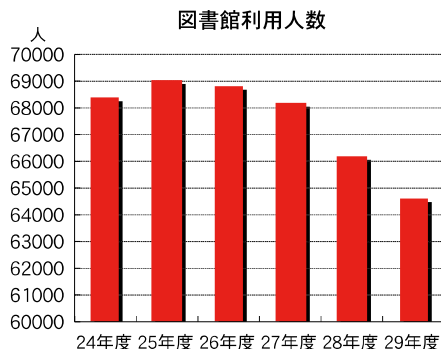
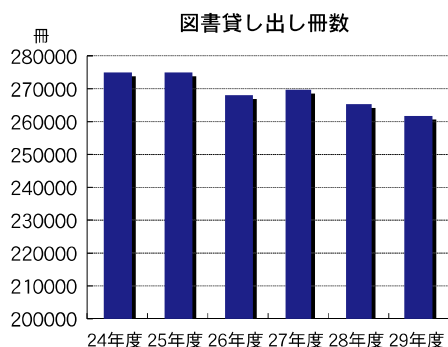


どんな人たちが、どのように図書館を利用しているか、調べてみましょう。

● 図書館を利用している人たち

わたしたちは、自分たちのほかに、図書館を利用している人やはたらいている人がたくさんいることに気づきました。

わたしは図書館の人に、本の数、利用している人数、せいり・せいとんのしかたやラベルのやくわり、利用するときのきまりなどをしつもんしました。図書館の人は、しんせつにせつめいしてくださいました。



● 「よむよむカードをつくろう」

わたしたちは、「よむよむカード」をつくってもらい、本をかりることにしました。

「よむよむカード」 って何？

とうろく



本をかりたり、読みたい本のリクエストをするときに、このカードが^{ひつよう}必需品になります。「よむよむカード」は、市立室蘭図書館本館、^わ輪西、白鳥台、本^{もと}輪西にある分室、^{いどう}移動図書館「ひまわり号」、生涯^{しょうがい}学習センター「きらん」、伊達市立図書館、^{だて}登別市立図書館で共通^{きょうつう}に利用できます。

①はじめて本をかりるときは、受付にある「利用者カード^{こうりようかーど}交付申請書」に必要なことを書いて、「よむよむカード」を作ってもらいます。

さがす

②「よむよむカード」が作られたらじゅんびOKです。かりたい本をさがしにいきましょう！



かりる

③かりたい本が見つかったら、本と「よむよむカード」といっしょに^{うけつけ}受付にていしゅつします。



④かりた本は、決められた日まで家に持ち帰って、読むことができます。みんなで読む本だから、大切にしよう。

本は、利用者用パソコン^{だんまつ}端末やインターネットでさがすことができます。

また、それらをつかって、本を^{よやく}予約することもできます。

3 港がある私たちの市



学校の屋上



町並み



わし別岳 (室蘭岳)



がんべき
岸壁作業



わたしたちの学校は
どこかしら。



おなじ市なのに、ずいぶんと
ちがいがあるね。



工場ぐん

測量山

大黒島

外海側

地図でくわしく見てみよう。

写真だけでは、くわしい
ようすが分からないわ。



ぜんたい
市全体のようす
の調べ方を考えよ
う。

山に囲まれた港
が、嵐あらしやしけの
ときに、船を守
ってくれたんだ。



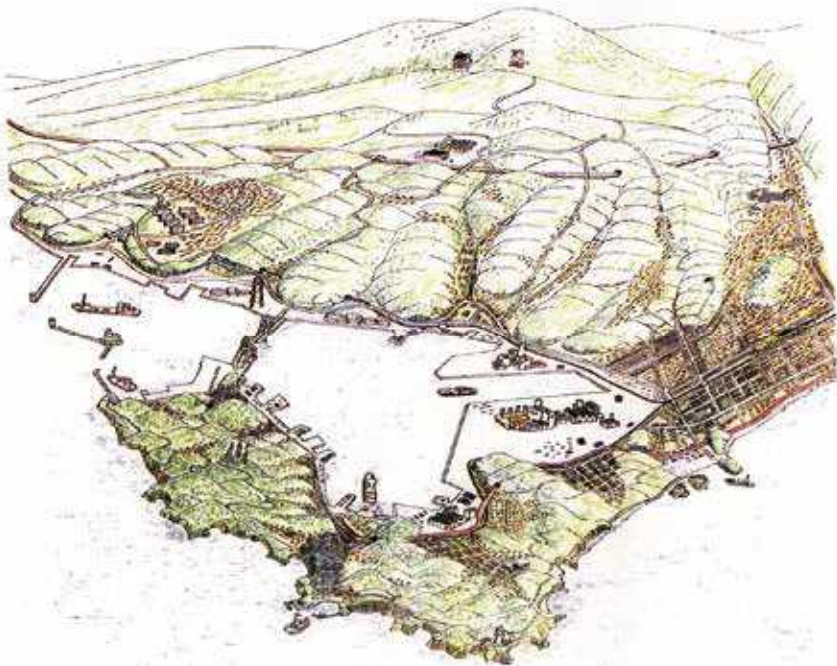
・市の地図を見てみよう

(1) 土地利用の様子

市全体の地図を見てみると、室蘭の地形は、ちょうど長ぐつのような形の半島が海につき出しており、そのふもとにはわし別岳べつだけ（室蘭岳）がそびえています。

三方を海にかこまれていて、よい港ができています。この港をとりかこむように山や高台がつづいています。これらのあいだのわずかな平地に町があります。港の内がわは、うめたてられたたくさんの工場が並んでいます。

ひろみ君たちは、市のようにをもっとくわしく調べてみることにしました。



(2) 交通のようす

市の交通のようすを調べてみました。

鉄道は、港をとりかこむようにつづいていきます。室蘭駅一母恋駅一御崎駅一輪西^{にし}駅をへて、東室蘭駅があります。ここは、長万部^{はうめん}方面と札幌方面の乗りかえ駅として、多くの人たちがのりおりしています。

道路は、鉄道とならぶようにつながっています。まちの北側を高そく道路が通っています。国道はイタンキ交差点から国道36号と国道37号に分かれます。1998（平成10）年に「白鳥大橋」が完成し、道路が港をぐるっとひとまわりし、交通がたいへん便利になりました。

港にはたくさんの船が出入りしています。2018（平成30）年に岩手県宮古市とつながるフェリー航路^{こうろ}ができたほか、商船航路も本州とつながっていて、たくさん^{に もつ}の人や車、荷物を運んでいます。

市の交通のようすについて調べましょう。

車や列車、船、いろいろな交通手段^{しりだん}があるのね。



白鳥大橋のようす

お店の多いところについて調べましょう。

(3) 店の多いところ

わたしたちは、店の多いところを調べました。前の「お店調べ」で学習したように、大きな商店がいがいいくつかありました。

まずは、古くからにぎわっていた中央町です。ここは昔からの店やホテルなどがあります。また、中島町には大きな店やスーパーマーケットもあり、多くの人が買いものにやってきます。

東町の弥生^{やよい}地区にも、多くの店が集まり、たくさんの方が買いものにやってきます。

輪西地区には、大きなスーパーができて、買いもの客が多くなりました。この他にも、母恋地区や本輪西地区、白鳥台地区など、あちこちにも商店がいができています。これは室蘭市の特ちょうです。

中央町のようす



中島町のようす



弥生^{やよい}地区のようす



輪西^{わにし}地区のようす



(4) 公共しせつの多いところ

私たちは公共しせつの多いところを調べました。中央町の近くには、市役所・図書館・青少年科学館などがあります。また、少しはなれたところには、文化センターや、保健所、むろらん広域^{こういき}センタービルなど、みんなのためになる公共しせつが集まっています。

公共しせつの多いところについて調べましょう。



市立室蘭総合病院

なぜたくさんの公共しせつが集まっているのかなあ？



青少年科学館



室蘭市役所



文化センター



図書館や科学館は行ったことがあるけど、市役所はまだ行ったことがないわ。



むろらん^{こういき}広域センタービル



室蘭の港

港と工場の多い
ところについて調
べましょう。

(5) 港と工場

私たちは、港や工場の多いところについて調べてみることにしました。

室蘭港には、たくさんのふとうがあります。豪華旅客船ごうかりょかくせんが来港らいこうできる中央ふとう、フェリーなどが発着できるフェリーふとう、そして、日通ふとうがつづき、大きな船やコンテナ船もやってくる崎守さきもりふとうなどがあります。



室蘭港内の主な工場とふとう



崎守埠頭^{ふとう}のガントリークレーン（主に鉄製品などをつみ出します）

工場は、祝津地区に、「函館どつく」
 があります。中央ふとうの東側には「日
 鋼」^{こう}「日本製鉄（旧新日鐵住金）」^{にっぽんせいてつ きゅうしん にってつ すみきん}「日鉄
 セメント」があります。

大きな工場は、港のまわりのうめたて
 地に多くならんでいることがわかりまし
 た。



日本製鉄室蘭製鉄所

新しい住宅地の
ようすを調べまし
よう。

(6) 新しい住宅地

わたしたちは住宅の多いところを調べました。

室蘭市は、平地が少なく沢づたいに住宅がならんでいましたが、1966(昭和41)年ごろから市の北西にある白鳥台地区の開発をすすめ、ここに団地を作りました。その後、学校や病院、商店や公園などでもでき、たくさんの人々が住むようになりました。

また、中島町をのぼった高台にある八丁平地区にも住宅がたつようになり、今ではたくさんの人々が住んでいます。ここには、高等学校や養護学校、自動車学校のほか、小学校や幼稚園もたてられ、大きな住宅地となりました。また、閉校した高等学校の跡地を活用して、新しく住宅の建設が進んでいます。



八丁平地区の住宅のようす

＜コラム＞ 八丁平に飛行場があった！

室蘭市に飛行場があったことを、みなさん知っていますか。

実は、今から約70年ほど前までは、あったそうです。

ちょうどそのころ、日本は外国と戦争をしていました。1935(昭和10)年から、八丁平に「市営飛行場」がつくられはじめました。(今の室蘭中央自動車学校のあたりになります)

どんどん、戦争がはげしくなってくると、室蘭の港や工場を守るために、たくさんのへいたいさんがやってきました。八丁平の飛行場は、りくぐんの飛行機を飛ばすために、学生や町内会のたくさんの人々の手で広げられました。

できあがった飛行場は、はば20m、長さ800mだったそうです。



飛行場の写真

＜コラム＞「都市計画^{とし}」って何？

室蘭市には、およそ8万4千人の人が集まり生活しています。このような中で、住宅地の真ん中にとつぜん大きな工場やお店がたってしまったら、周りの住宅には陽があたりなくなったり、しずかな生活が、人や車でさわがしくなることが考えられます。

このように、都市では自分の土地を使うのにも、まわりのことを考えないと多くの人にめいわくをかけることになります。

このため、多くの人が生活している都市では、土地の使い方やたてもののたて方にルールを決めて、それをおたがいがまもっていくことが必要になります。

また、都市で生活していく上で、道路や公園、下水道などの施設は、住宅の分ぶや人・物の流れ、他の都市との関係などを考えて、あらかじめ計画をたてておき、それにしたがってまちづくりをしていく必要があります。

このように、まちを住みよいものにしていくために、土地の使い方や建物の建て方についてのルールをはじめ、まちづくりに必要な多くのことがらを考えながら決めているのが「都市計画」です。



室蘭市の都市計画図（赤が商業地域、水色が工業専用地域などの指定がされています）

しぜんをいかした仕事をしている人がいます。どんなところで、どんな仕事をしているのかをしらべましょう。

(7) 漁港や田畑のあるところ

私たちの住む室蘭市では、住宅のすぐ近くで小鳥やセミの声を聞くことができます。

室蘭市は、工業のさかんな港町というイメージがありますが、自然にもめぐまれているのがとくちょうです。

絵鞆半島^{えともはんとう}の外側の海（太平洋）は、多くの魚や海草にめぐまれ、クジラやイルカもときどきみられます。外海に面した地区にはこの自然をいかして漁業をしている人が住んでいます。

いっぽう、わし別岳^{べつだけ}（室蘭岳）のすそ野に広がる香川町や石川町では、お米や野菜^{やさい}をつくっている人や、牛やうずらをかっている人がいます。



「わたしは、牛をかう仕事を調べたいわ。」



「ぼくは、海ではたらく人を調べてみたいな。」



「ぼくは、お米をつくるしごとを調べたいな。」



しぜんを生かした しごと

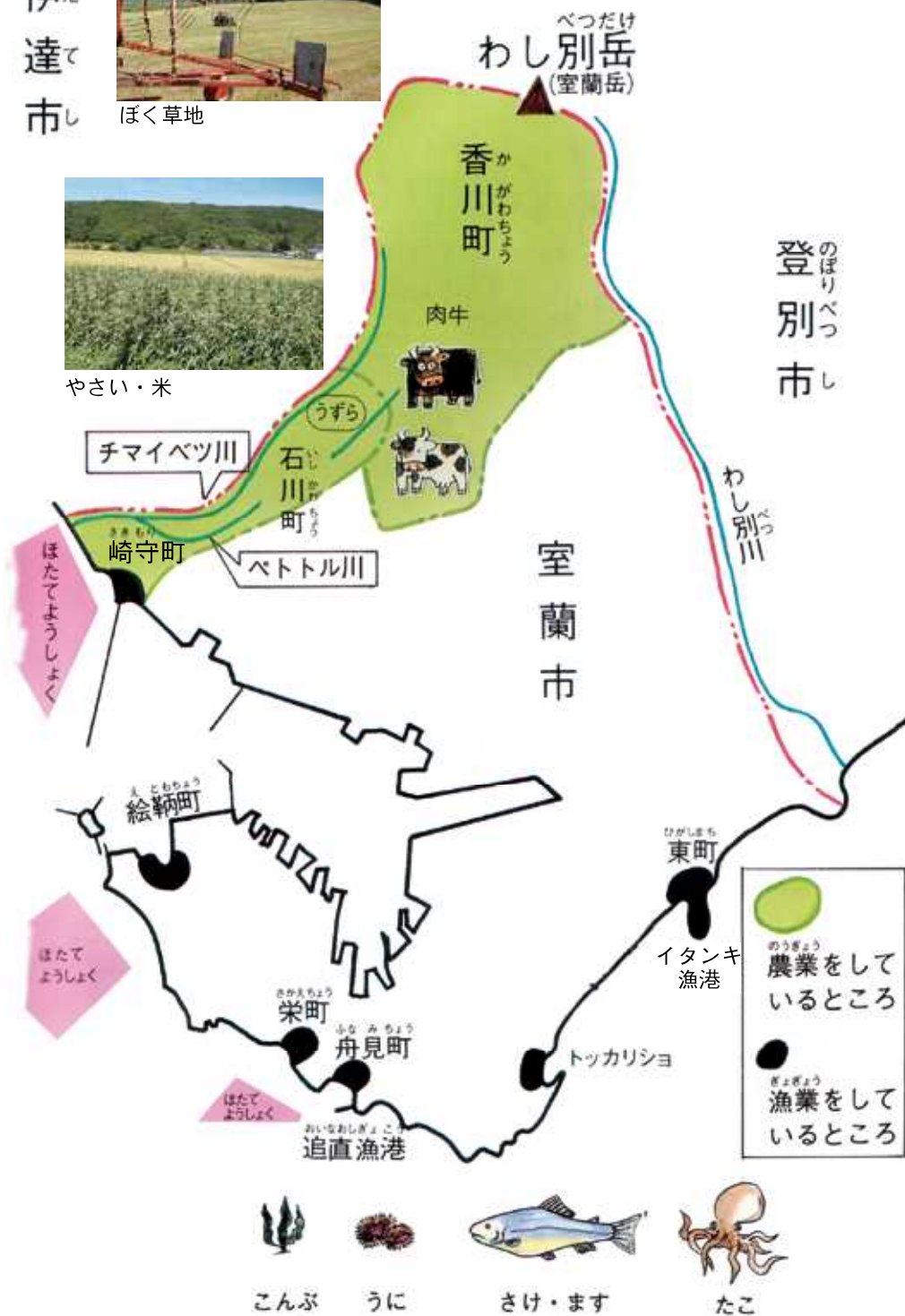
伊達市



ぼく草地



やさい・米



・ 漁港や農家をたずねて



空からみた追直漁港

どんな魚や貝、
海そうがとれるの
でしょうか。

また、そのとり
かたのちがいも調
べてみましょう。

(1) 漁港をたずねて

ひろみくんは舟見町の追直漁港にやってきました。室蘭漁業協同組合のおじさんのお話では、70せきほどの漁船が、この漁港で魚や貝、海そうなどをとっているそうです。

この漁港には、室蘭漁業協同組合や地方卸売市場追直分場のたてもの、魚をとるあみや魚を入れるはこなどをしまっておくそうこ、魚をひやす氷をつくり・ためておくしせつ、船のねんりょうをいれておくタンクなどがあります。

漁港の海には黒やオレンジ色の玉がたくさんうかんでいます。「あれはうき玉と言って、あの下でホタテやウニなどを育てているんだよ。」と、おじさんが教えてくれました。



海にうかぶうき玉

さいばいすいさん し けんじょう
栽培水産試験場



みなさんは栽培水産試験場に行ったことはありますか？正式には、北海道立総合研究機構水産研究本部栽培水産試験場といえます。

ここでは、魚や貝などを卵からそだて、魚を元気に大きくそだてることはできないか、貝を多くふやすことはできないかなどの研究をしています。また、この地域にいる魚や貝などの大きさや年れいを調べています。

そうしてわかったことを「つくり育てる漁業」や「魚などがへらないようにじょうずに利用する漁業」に役立てています。

マツカワ、キツネメバル、ニシン、シシャモ、ケガニ、アサリ、ホッキ、ホタテなど、たくさんの魚や貝の研究をしています。



マツカワ

Mランド

平成25年3月にできた、全国ではじめての2階だての沖合人工島^{おき あい}です。サッカー場ほどの広さがあり、ホタテを育てたり毛ガニをとってきたりする場所^{りよう}として利用されているほか、市民^{しみん}のみなさんが海に親しむ「ふれあい漁港」^{りよう}としての利用も期待されています。



体験学習のようす



かいそう 海藻研究所

みなさんは、海藻研究所って知っていますか？正式には、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター室蘭臨海実験所^{りんかいじつけんしよ}といひます。

ここでは、噴火湾^{ふん か わん}に生息するコンブやさまざまな種類の海藻類^{せいそく}について、どうやって海藻が生まれ、育っていくのかといったことなどを研究しています。

研究所のある噴火湾は、千島寒流^{ちしまかんりゅう}と津軽暖流^{つがるだんりゅう}の2つの海流が流れ込むため、200種類以上というとても豊富な海藻類が生息する場所となっています。ここでは、世界でもめずらしい種類の海藻もみることができ、栽培漁業^{さいばいぎょぎよう}などにおいても、地域にこうけんしています。



研究所のたてものと場所

「つくりそだてる漁業」

海にいる生き物は、とるだけだと数がどんどんへってしまい、いずれとれなくなってしまう。だから、いつまでもおいしい魚や貝が食べられるように、漁師^{りょうし}さんはとるだけでなく、魚や貝を育ててふやしています。これを「つくりそだてる漁業」といいます。このことは、たいへんな努力や苦勞が必要です。

また、海の生き物が元気に育つには、元気な森が必要です。元気な森にするため、漁師のおくさんやお母さんが、山に木を植える活動をしています。

室蘭^{むろらん}で育てている魚介類

- ・ナマコ

2 c mくらいの子どもを海に放し、5～6年後に自然に大きくなるのを待ってからとります。

- ・サケ

秋に川へのぼる大人からとったたまごをふ化^かさせ、赤ちゃんを5 c mくらいまで育ててから、春に川へ放して、3～4年後に大きくなって帰ってきたサケをとります。



山に木を植える活動



ホタテを育てるカゴとホタテの子ども

- ・ウニ

赤ちゃんを2 c mくらいまで育ててから海に放し、1～2年後に5 c m以上に大きくなるのを待ってからとります。

- ・ホタテ

海の中で、かごに入れたりロープにつるして（耳づり）育てます。かごで5 c mくらいに育てた子どものホタテと、かごや耳づりで2～3年かけて大きく育てたホタテ^{しゅつか}を出荷します。

● (2) 乳牛をかう農家

● 室蘭で一番さかんな農業はらく農です。

● ともこさんは、石川町で100頭ほどの
● 乳牛を飼っている森田牧場をたずね、い
● ろいろとお話をうかがいました。



ぎゅうしゃ
牛舎の中のような

冬に牛1頭が食べるえさ

- ・ほし草
8キログラム
- ・グラスサイレージ
15キログラム
- ・デントコーンサイレージ
15キログラム
- ・はいごうしりょう
7キログラム

<調べたこと>

牛のせわは、朝と夕方の2回する。

- (1)えさをやる。
- (2)ふんのしまつをする。
- (3)乳しぼりをする。

①ぬるまゆで乳ぶさをあらう。

②乳ぶさをしょうどくする。

③ミルカーで乳しぼりをする。

※一頭あたり、一日25キログラム
ぐらいの乳を出す。

- (4)運動のために、牛を牧草地に出したり、
牛しゃに牛をもどす。

午前				午後													
6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時
す い み ん	お き る	牛 の せ わ	食 休 け 事 い	畑 の 仕 事	放 牧	牛 舎 の そう じ	食 休 け 事 い	畑 の 仕 事	牛 の せ わ	食 だ ん ね ら る 事 ん	す い み ん						

森田さんの一日の生活こよみ

ぼくじょう 牧場の仕事



牧場を経営している
森田さん

昔は、なんでも手作業で仕事をしていました。牛乳も手でしぼっていたので1頭しぼりおえるのに15分もかかりました。

今は、きかいをつかうので楽になりましたが、それでも朝早くからしごとをするのはたいへんですし、牛は生き物なので毎日せわをしなければなりません。また、牧草をつくったり、畑を作ったりするので1日じゅうしごとがあります。

また、私の牧場では、肥料をつくる新しいプラントにも挑戦しています。これまではいろいろな手間をかけて、1年間かかってつくっていた肥料を、このプラントでは、約1ヶ月でつくることができるようになりました。これまでのやりかたに比べて、環境にもよい方法です。



肥料をつくるプラント

みなさんに安全でおいしい牛乳を飲んでもらえるように、牧場では、毎日いろいろな工夫を重ねてがんばっています。

パンフレットを作るときには、一番知らせたいことは何かをしっかりと考え、分かりやすく伝えるよう工夫しましょう。

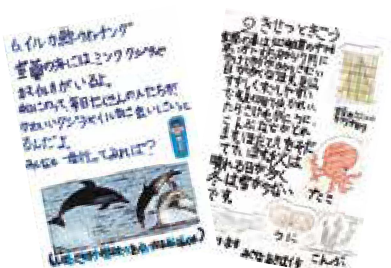
デジカメでとった写真や、イラストなどで紹介するのも効果的です。

・市を紹介するパンフレットを作ろう
ともこさんのクラスでは、これまで勉強してきたことをもとにして、室蘭市を紹介するパンフレットをグループごとに作ってみることにしました。

自分の興味をもったことや、調べてきたことをもとに、どんなパンフレットにするか、だれがどんなことを分たんして書くかをまず最初に決めます。

書く内容が決まったら、同じ大きさの画用紙に、自分たちの市を紹介するパンフレットをつくります。

そして、最後に目次を作り、グループみんなのページを一つにまとめ、目次をつけるとできあがりです。





いただいてきたパンフレットの
 写真も切りぬいてうまく使
 うと、わかりやすいものがつ
 くれるみたい。



みんなで分たんしてつくった
 ページを、つなげてみるとパ
 ンフレットのできあがり！
 みんなの学校で作ったパンフ
 レットとくらべてみよう！

